

## IAUD Newsletter vol.15 第7号(2022年10月号)目次

1. IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑦…………… 1
2. UD 検定オンライン第 27 回初級及び第 17 回中級開催のご案内…………… 5
3. IAUD 2022 年 10 月の予定…………… 5



## 革新的な UD 活動を国際的に表彰

### IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑦

IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介の第 7 回目は、社会福祉部門金賞を受賞した Thai President Foods Public Company Limited / Workable Organization Limited (タイ)の The MAMA Model Project です。

オンニ・エイクハウグ審査委員長(EIDD デザインフォーオール・ヨーロッパ理事)は「The MAMA Model Project」について、「地域の中小企業で障害者雇用の仕組みを作ろうとする興味深い試み。法律を遵守しながら、地域と社会の変化を受け入れ、UD の概念を広めることができる革新的なモデル」と評価しています。



エイクハウグ審査委員長

今号の IAUD Newsletter では、「The MAMA Model Project」の取り組みを、Workable Organization Limited プロジェクトマネージャーの Preeda Limnontakul 氏に紹介していただきます。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞結果は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 審査講評は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 表彰式開催報告及び IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介①は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介②は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介③は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介④は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑤は[こちら](#)をご覧ください。

※IAUD 国際デザイン賞 2021 受賞紹介⑥は[こちら](#)をご覧ください。



オンラインで開催された「IAUD 国際デザイン賞 2021 プレゼンテーション/表彰式」の様子

# 障害者がいる家族のための持続可能なキャリア支援 社会福祉部門金賞:The MAMA Model Project Thai President Foods Public Company Limited / Workable Organization Limited (タイ)



タイ・バンコクにある Thai President Foods Public Company Limited 本社ビル

## 従業員 100 人に対し障害者 1 人の雇用義務

タイでは、2011年に「障害者エンパワーメント法」が施行され、企業は従業員100人に対し1人の割合で障害者を雇用することが義務付けられています。雇用が難しい場合は、国家社会保障エンパワーメント事務局に納付金を支払わなければなりません。

しかし、多くの企業にとって、雇用に合った障害者が見つからない、障害者の能力が要求水準に満たない、どのように障害者を雇用すれば良いかわからない、などの理由で、実際に障害者を適切に雇用することは非常に困難となっています。

そのため、多くの企業が納付金を支払っていますが、タイ全土で年間約23億バーツ(約90億円)にもなる納付金の用途は不透明で、有効な使用がなされていないのが現状です。

そこで、インスタントラーメンを中心としたタイの食品加工会社 Thai President Foods Public Company Limited は、2018年に障害者コンサルタント団体 Workable Organization Limited(以下WO)と共同で、障害を持った家族がいる従業員を対象に、持続可能なキャリアを促進し、障害者とその家族が収入を得られる革新的なプロジェクト「The MAMA Model Project」を立ち上げました。

## 障害を持った家族がいる従業員を支援

「The MAMA Model Project」は、従業員の家族に障害がある場合、その家族や介護者が地域のコミュニティにいながら働くことができるよう支援するものです。

これは、「障害者エンパワーメント法」第 35 条にある「雇用主は(障害者の直接雇用または納付金支払いの代わりに)障害者や介護者に便宜供与、場所の提供、訓練の実施などの支援を実施することができる」に基づいています。

同社は 2011 年から給付金を支払っていましたが、この「The MAMA Model Project」により、障害者を会社で雇用しなくても、組織内の障害を持った家族がいる従業員を支援することで、障害者に直接、真に貢献できるようになりました。

## 多様なキャリア促進プログラム

「The MAMA Model Project」は、まず社内で障害を持った家族がいる従業員に参加を募集します。

その後、同社とWOは応募した従業員やその家族、介護者などと面接し、それぞれのスキルや経歴、住んでいる地域などを考慮して、持続可能な収入を得るために最も適切なキャリアを以下の 20 の職業プログラムから選択します。

- ①牛の飼育 ②牛の飼育と石鹸販売 ③水牛の飼育 ④養豚 ⑤養鶏
- ⑥養鶏及び鶏肉販売 ⑦鶏肉販売 ⑧養鶏及びナマズ養殖 ⑨ナマズ養殖
- ⑩ココロギ養殖 ⑪小売店経営 ⑫パンの製造・販売 ⑬カフェ経営
- ⑭惣菜店経営 ⑮電器店経営 ⑯きのこの栽培及び縫製
- ⑰エアコン及び自動車修理店経営 ⑱タイハーブの生産及び販売
- ⑲キャッサバ農園 ⑳ゴム農園

その後、障害を持った家族がいる従業員に同社は 114,245 バーツ (約 45 万円) を支給し、その家族は選択した職業プログラムにその資金を投資します。

同社は WO と共同でプログラムのモニタリング及び評価を定期的に行いながら、家族が持続可能な収入を得られ、自立できるよう支援します。

例えば、ある従業員の父親は障害者で、母親は繊維工場での勤務経験がありましたが、今は介護のため外で働くことは困難です。そのため、「The MAMA Model Project」の資金を工業用ミシンの購入に活用し、家にいながら縫製の仕事に就けるようになりました。

また、ある従業員と一緒に住む妹は障害者で無職でしたが、「The MAMA Model Project」により、交通量が多い自宅の立地条件を活かして自宅内にコーヒーショップを設置し、今では毎月 1 万バーツ(約 38,000 円)の収入が得られるようになりました。



養鶏場とキャッサバ農園



The MAMA Model Project で持続可能なキャリア支援を受けた家族

## 障害者との共存を可能に

「The MAMA Model Project」は 2018 年から 2022 年まで 5 年連続実施しており、これまでに障害者のいる 30 以上の家族を支援してきました。タイ国内 14 の州で実施されており、障害者とその介護者の居住地に応じた職業プログラムが実施されています。

対象となった家族は、資金を資材の購入や作業場の建設などに有効に活用して、持続可能な収入を得ることができています。中には年間 36 万タイバーツ（約 140 万円）も稼ぐ家庭もあります。

「The MAMA Model Project」は、「障害者のいる家族」に焦点を当てており、家族に依存している障害者の実生活を総合的に考えます。そして、障害者の自立を促進し、社会的意識を高め、生活の質の向上を真に支援できるのです。

適性と経歴に基づくキャリア促進は、障害を持った家族が安定した収入と幸福を得た場合、高い成功率をもたらします。

同社は従業員に配慮しながら、障害者の権利に基づいたかたちで資金を提供することで、幅広いプログラムから総合的で持続可能なプロジェクトを成功させることができます。

これはまた、従業員の誇りや会社への高い忠誠心にもつながり、CSR(企業が果たすべき社会的責任)の観点からもプラスになっています。



The MAMA Model Project で牛の飼育を始めた家族

## 世界中で障害者の生活の質の向上へ

「The MAMA Model Project」は、「MAMA」という同社の人気インスタントラーメンの製品名から採用しました。タイでは「MAMA」は誰でも知っており、世界中で販売されています。

「MAMA」をプロジェクト名に使用することで、プロジェクトが親しみのある、覚えやすいものになっています。

タイの多くの企業は、障害者の直接雇用苦労しています。そこで、現行の法律を遵守しながら、障害者を直接雇用しなくても障害者のキャリアを支援し、生活の質の向上と自立を促進する「The MAMA Model Project」は、他の企業にとっても理想的な取り組みとなるでしょう。シンプルで導入しやすいため、これまで多くの企業や団体が同プロジェクトを見学に訪れています。

また、同社はタイの4大財閥のひとつ SAHAPAT グループであるため、今後は同プロジェクトを国内外にあるグループ企業にも採用していく予定です。

さらに、障害者雇用やキャリア促進を義務付ける法律は多くの国で適用されており、同プロジェクトは世界中のあらゆる企業が導入できる、問題解決の手段となるでしょう。

この画期的なプロジェクトが、タイ全土、そして世界中のビジネスの手本となることを願っています。



人気インスタントラーメン MAMA



## 在宅で好きな時に UD 資格習得

### UD 検定オンライン第 27 回初級及び第 17 回中級開催のご案内

IAUD は「第 27 回 UD 検定・初級」及び「第 17 回 UD 検定・中級」をオンラインで開催します。

「UD 検定・初級」は、UD に関する基礎的な知識を学習する講習と力試し問題、検定試験(30分・50問)のセットです。問題は全て受講した講習内容から出題されます。

「UD 検定・中級」は、力試し問題と検定試験(70分・129問)を受けていただきます。試験問題は、公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」に準拠して出題されます。受験される方は事前に公式テキストブックをご購入し、ご自身で学習された後に試験をお受けください。

初級、中級とも合否は検定試験終了後すぐに判定され、合格者には認定証を発行します。

「第 27 回 UD 検定・初級」の申し込み受付は 10 月 6 日(木)から 11 月 10 日(木)まで、「第 17 回 UD 検定・中級」の申し込み受付は 10 月 26 日(水)から 12 月 21 日(水)までです。申し込み方法などは近日中に [IAUD 公式サイト](#) に掲載いたします。この機会に是非、ご利用ください。

※「オンライン第 1 回 UD 検定・初級」開催掲載の Newsletter は [こちら](#) をご覧ください。

※「オンライン第 1 回 UD 検定・中級」開催掲載の Newsletter は [こちら](#) をご覧ください。



中級受験に必須の公式テキストブック

## IAUD 2022 年 10 月の予定

月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6 UD 検定初級 第 27 回受付開始	7	1/ 8	2/ 9
10 スポーツの日	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 UD 検定中級 第 17 回受付開始	27 14:50~ 衣の UDPJ 産業技術研究センター	28	29	30
31 14:00~ CM 字幕 PJ ライオン両国ビル						

次号は 11 月上旬発行予定

特集:CM字幕プロジェクト 筑波技術大学でのデザインプロジェクト実習講義報告ほか  
一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会

事務局:〒225-0003 横浜市青葉区新石川 2-13-18-110

電話:045-901-8420 FAX:045-901-8417 e-mail:info@iaud.net